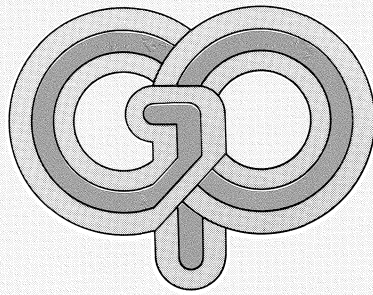


岐阜県の プラスチック



ぎふ中部未来博好調・賑わう岐阜の産業館
工組から岐阜プラ、コダマ樹脂、天龍工業が出展
技術センターで技能検定を行う
工業技術センターの本年度研究テーマ

デザインのすすめ
組合員の工場訪問
事務局だより

岐阜の産業館の
プラスチック関係のコーナー



連日賑わう岐阜の産業館

ぎふ中部未来博・好調なスタート

工組から岐阜プラ、コダマ樹脂、天龍

待望久しかった『ぎふ中部未来博』が開幕した。テーマ館であるスカイマックス未来館をはじめ話題の山東竜館など、21のパビリオンは初日から連日、参観者で賑わい、好調なスタートを切っている。県内の中小企業や組合・団体も話題のパビリオンに互して『岐阜の産業館』などへ出展したが、当工業組合からは岐阜プラスチック工業、コダマ樹脂工業、天龍工業の3社が参加、プラスチックに関する新技術や発展方向を広く紹介している。



新技術や創造力競う 地域活性の起爆剤に

未来博開催には「地域活性化の起爆剤」としての期待が込められ、これを機会に「人がいる人が語る、人がつくる」の未来博テーマのように、イベントを通じて人々が集い、人の息づく地域づくりへのきっかけにしたものである。

この未来博の出展者は66団体・88企業。いずれもパビリオンの形や展示物にアイデアを凝らし、独自の技術力や創造力を競っている。

県内企業が出展する岐阜の産業館は全体で2,240平方mの大きさ。プラスチック、繊維、陶磁器、紙、機械金属、木工、食品の県内七大産業に関係する組合、団体、企業が1,250平方mに展示、残りは工業技術センターなど試験場が出展している。



未来博好調なスタート。岐阜の産業館も賑わう

樹脂製のオブジェ 岐阜プラスチック

岐阜プラスチック工業の展示コーナーは「プラスチックギャラリー」。入口の壁面に製品を紹介し、光のトンネルをくぐると、ペーパースピーカー、炭素繊維、医療機器など未来志向型の製品、樹脂製オブジェや光ファイバーのピエコックを展示している。



岐阜プラの「プラスチックギャラリー」

コダマ樹脂工業は ピラミットの造形

コダマ樹脂工業は「プラスチックは未来を造る」をテーマに、透明アクリル製のピラミットを設け、プラスチック造形で未来を象徴。とくに最新鋭の大型ブロー成形機による製品を展示、生産工場をビデオとパネル写真でわかりやすく紹介している。



コダマ樹脂の「プラスチックは未来を造る」

天龍工業は未来の 全電動式のシート

天龍工業は「未来の夢へ。テイクオフ」をテーマに話題のリニア・エクスプレスシートや長距離旅客機用のスリーパーシート、さらに最新の観光バス用ニューサロンシートを展示、いずれも世界初の電動式で体験できる。新需要を開拓したFRP製品も展示。



天龍工業の「未来の夢へ。テイクオフ」

技術センターで技能検定を行う

7月7日から一、二級で44人が参加

工業組合は岐阜県職業能力開発協会から委託をうけ、7月7日から22日までの11日間、岐阜県工業技術センターで『63年度・技能検定』を実施した。これに先立って受検者を対象に『特別講習会』を6月30日から開き、基本からみっちり勉強してもらった。

ハイテク化時代に ふさわしい受検者

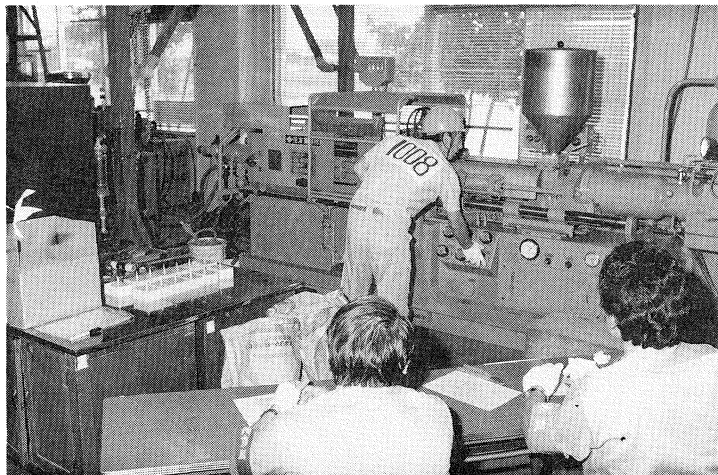
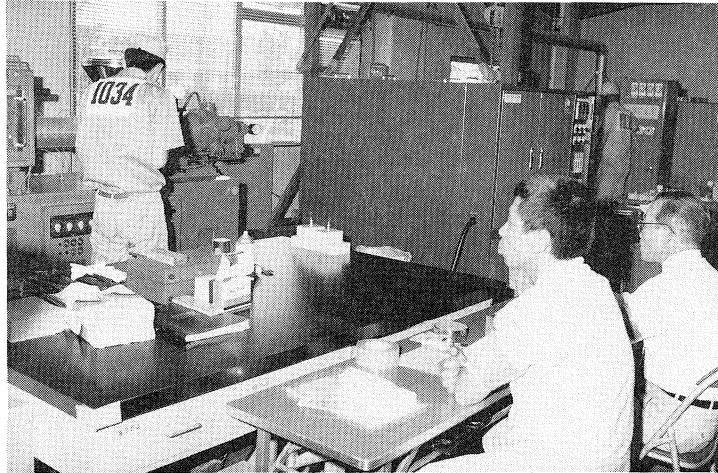
今年度のプラスチック射出成形の受検者は1級8人2級36人の合計44人と、昨年に続く大量受検で、ハイテク時代にふさわしいレベルの高い技能検定を実施することができた。

技能検定は、7月7日から土、日を除く17日までの9日間で2級の実技検定、また21、22の2日間は1級の実技検定を行った。

検定時間フル活用 受験者緊張の連続

受験者は公開抽選で決まった日精、住友の各インジェクションの前に立ち、1級が4時間30分、2級が3時間30分の検定時間をフルに使用し、検定課題のプラスチックケース2種類（1級100個、2級40個）を成形加工した。

実技試験は、たんなる成形作業だけでなく運転前の点検、金型の取り付け、型締め力の調整、リミットスイッチの調整などと、成形作業



検定委員の見守る中で行われた技能検定の実技試験

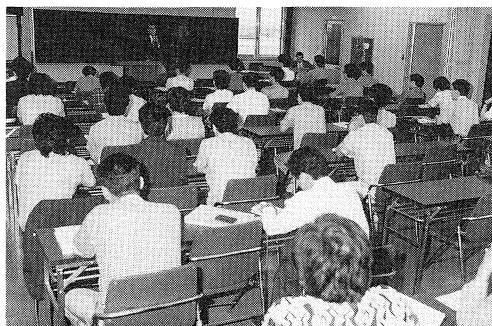
の事前・事後までも採点の対象になるとあって受験者は緊張の連続であった。

なお、学科試験は8月28日、岐阜大学教育学部で、全国統一のもとにペーパーテストが行われる。合格者の発表は10月7日に予定される。

検定に先立ち技術講習会 武藤副理事長から激励を受ける

この技能検定に先立ち技術講習会が、6月30日と7月1日の2日間、実技検定を行う岐阜県工業技術センターで開催した。

講習の内容は第一日が①実技試験の解説と受



技能検定に先立って開かれた講習会

検対策②学科試験の解説と受検対策。第二日は午前中が③機械取り扱い説明と加工技術一で、午後は受検日と使用機種抽選をした後、実習を行った。

講習会の開会式には、元検定委員であった武藤昭三工業組合副理事長が挨拶に立ち「プラスチック射出成形の技能検定が行われるようになって、今年で15年目。この間、検定の内容は基本的には少しも変わっていない。いかに技術というものは基本が大切がよく分かってもらえると思う。これまで技能士は全国で2,400人も誕生し、岐阜県下には二級93人、一級5人が各企業で働いている。どうか技術・技能を磨いて、先輩の技能士に続いて合格し、全国屈指のプラスチック加工生産県を一層盛り上げてほしい」と激励した。

「金型製作」と「射出成形の特級」

新しく後期の技能検定に加わり実施

今年度から、新しく実施される「金型製作」（プラスチック成形用金型製作作業）の1・2級技能検定は、10月3日から受検申請の受け付けが始まる。

実技試験は12月2日から64年3月までに揖斐郡大野町にある岐阜職業訓練短期大学校で行う。学科試験は64年1月末から2月の日曜日に岐阜大学で行い、合格者の発表は64年3月24日に予定される。

実技試験問題は11月25日に公表されるが1級は、試験時間4時間で、プラスチック成形用金型として必要な作業要素（テーパ穴加工、アール加工、溝加工等）を盛り込んだ課題を立てフライス盤と手加工で製作する。

また、2級は、プラスチック成形用金型として必要な作業要素（テーパ穴加工、アール加工

溝加工等）を盛り込んだ課題（1級課題の一部角度などを変更したもの）を盛り込んだ課題を立てフライス盤と手加工で製作する。試験時間は2級と同じ4時間である。

なお、この金型製作はプラスチック工業組合が、岐阜県金型工業組合の協力（講習会講師や検定委員の派遣）を得て、受け付け事務をはじめ検定の取りまとめを行う。

特級射出成形は管理的職種が対象

特級プラスチック成形は、機械加工など5業種とともに後期に実施される。受検資格は1級検定の合格後5年を経過した人だけが対象で、管理的職種を検定する。

全国でも初めての特級技能検定だけに詳細は今後、決定される。

新素材開発や利用技術中心に推進 「工業技術センターの本年度研究テーマ」

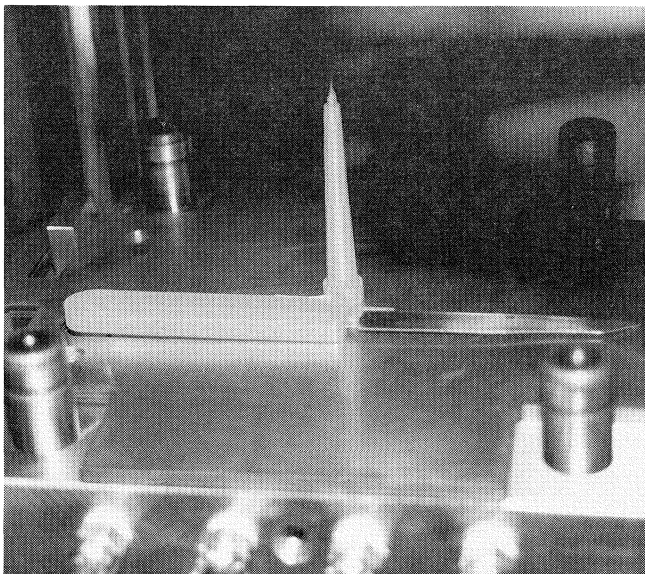
中小企業のハイテク化やハイタッチ分野への進出が叫ばれているが、技術面を直接担当する岐阜県の試験研究機関は43テーマの研究課題と取り組みを開始している。

各テーマを分類すると先端技術関係では電子利用技術が12、新素材開発利用技術15、バイオテクノロジー2、既存技術のハイタッチ化を図る自動化・省力化は5、品質管理は2、品質向上研究は4、さらにデザイン開発が3、に分かれる。

このうち工業技術センターを中心に実施されるプラスチック、ファインセラミック関係の研究開発テーマをピックアップしてみた。

スーパーエンブラの加工研究

《スーパーエンジニアリングプラスチックの成形加工技術研究》 高度化するプラスチック



本年度も継続実施する平板積層のプラスチック金型研究

ク新素材の一つであるスーパーエンブラは、耐熱性、難燃性、高強度、耐摩耗性をもち、機能性工業部品を中心に、今後、需要の増加が予想される。

一方、スーパーエンブラは高温成形、ウエルド強度の低下の問題、高い寸法精度の要求など通常の樹脂やエンブラの成形加工技術では対応できないのが現状である。そこでスーパーエンブラの成形条件、金型構造・温調方法を確立し製品の物性を把握し、厳しい品質が要求される新素材の加工に対して地場プラスチック業界の技術の底上げを図っていく。

導電プラスチック材料の研究

《複合プラスチック材料の開発と成形加工技術研究》 デジタル電子機器に対する電磁波障害対策とし、導電性フィラーを充填したハイブ

リット系複合プラスチック（マトリックス樹脂＝ポリプロピレン）の総合評価および実用化技術の確立を図り、さらに無電解メッキ処理による地場産の酸化物系フィラーの高付加価値対策などの検討を行う。

積層金型の研究推進

《積層プラスチック金型に関する研究》 最近の消費者ニーズの傾向からプラスチック製品のライフサイクルが短縮されてきたためますます他品種少量生産化・迅速化技術のウエートが高くなってき

た。しかし、商品サンプルは依然として木、石膏などで製作されているため、その質疑が充分表現されず、形状変更も困難な状況にあり、商品開発のネックになっている。

そこで、安価でこれらに対応できるプラスチック製品用の積層に関する開発をめざす。なお60～62年度には、平板積層（2～3層）金型並びに箱型でかつ段差のある積層（7層）金型構造に関する研究を行った。

県産品ギフト容器を開発提案

《県内産品のギフト容器の開発》 消費者ニーズおよび生活者のライフスタイルに対応した米菓用パッケージ（紙、プラスチック、金属を素材に）のデザイン開発を行い、具体的な企画案に基づき試作開発し、これまでの研究成果とともに関係業界へ提案する。

ファイン・セラ射出成形研究

《ファインセラミックス射出成形技術研究》 酸化物系ファインセラミック（アルミナ、ジルコニア）の射出成形プロセスを確立する。とくに混練ペレットの流動性の測定・評価方法を検討し、混練ペレットの流動挙動と射出成形、脱脂・焼成条件との関係を把握する。

この研究には中小企業の技術者を参加させ、

企業における研究部門のリーダーを養成する。

《複合系機械部品材料の品質評価研究》 金属ファインセラミックス製品およびこれらを複合した工業材料に対するニーズの多様化に新素材利用技術を検討し、製品の高機能・高性能・高付加価値化利用のための複合化技術を開発していく。

岐阜県の各試験場にファックス
が新設されました。

工業技術センター FAX 05838-8-3155

羽島郡笠松町北及 4 7 TEL 05838-8-3151

繊維試験場 FAX 05838-8-3155

羽島郡笠松町北及 4 7 TEL 05838-8-3151

陶磁器試験場 FAX 0572-25-1163

多治見市星ヶ台 3 の 11 TEL 0572-22-5381

紙業試験場 FAX 0575-33-1242

美濃市前野 7 7 7 TEL 0575-33-1241

金属試験場 FAX 0575-24-6976

関市小瀬 1 2 8 8 TEL 0575-22-0147

工芸試験場 FAX 0577-33-0747

高山市山田町 1 5 5 4 TEL 0577-33-5252

東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座 4 丁目 2 - 11

名古屋営業所 名古屋市中村区名駅 4 丁目 7 番 23 号

化工機課 TEL <052> 561-8341

全国6番目の瀬戸校誕生 中小企業大学校・来春開校へ

中小企業事業団は中小企業大学校瀬戸校設立準備を進めてきたが、いよいよ64年度から開校する。中小企業大学校は、中小企業のために国が推進する人材養成機関であり、現在東京校（東京都府中市）関西校（兵庫県福崎町）直方校（福岡県直方市）旭川校（北海道旭川市）および広島校（広島県広島市）の5校が設置、運営されている。

瀬戸校は、東海3県（愛知、岐阜、三重）における研修の拠点として、愛知県瀬戸市川平町地内に用地約3万6,800平方メートルを取得して開校するもので、全国6番目の中小企業大

学校となる。

瀬戸校は3階建てで延べ約7,750平方メートル。内部の研修施設は80人教室、40人教室、特別教室5室、視聴覚教室、実習室、読書室からなり、ほかに研修生宿泊室、講師宿泊室、談話室、食堂などが設けられる。

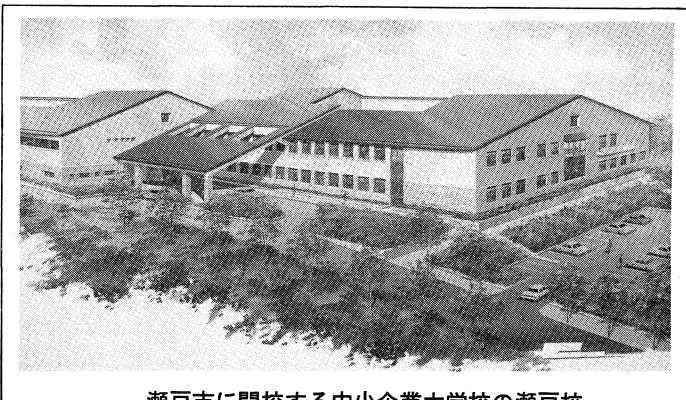
地方の産業経済に適した研修

瀬戸校では、東海地方の産業構造、経営・技術特性等を踏まえ、中小企業経営者や管理者が最近の厳しい経営環境の変化に対応するために必要な経営・技術戦略、経営管理の理論と技法の習得に研修のねらいをおく方針である。

また、受講者が実践的能力として体得できるように研修講義だけでなく、事例研究やケースメソッド（事例研究法）を使った演習・実習を

取り入れるとともに、視聴覚教材やOA機器を活用し、多様な研修ニーズに対応していく。

瀬戸校の特色としては①カリキュラムは、地域中小企業のニーズに基づいて編成②研修期間は、中小企業の経営者や管理者が受講しやすいように設定③学習に適した環境と視聴覚教室やOA機器など。



瀬戸市に開校する中小企業大学校の瀬戸校

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン **NOVATEC**

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (〒100)

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

『シティアダルト』の消費

個性化という名の「自己顕示」「目立たせる努力」「みせびらかし」「浪費的消費」がしばらく続いたために、市場ではかえって、新しいタイプの変革を待っているような風潮があったが、好ましいパーソナルアイデンティティー（PI）を示す生活様式を持った、アダルト集団がようやく登場してきた。これが「シティアダルト」である。

シティアダルトは、20代の終わりから40代までが中心であり、高学歴、高収入層、自営業又は管理職層が多いのが特徴となり、その6割が東京を中心に大阪、名古屋と、その周辺に居住しているという。

このことで、理解出来るのが“おとこ市場”の浮上である。

長い間“華やかな消費”の対象として関心を集めることがなかった彼らは、かつて彼らが準拠集団としていた職場や、人生の目的であった「平和な家庭づくり」が、その効用を失いつつ

あり、「消費は創造的で、楽しく、面白い」という学習を、あらゆる機会を通じて体得したために、イノベーターとして市場の表舞台に登場してきたのだろう。

高級乗用車が良く売れるのも、その1例であるが、乗用車に限らず、外食に、ファッションに、貴金属に、インテリアにと量的には少ないものの、単価の高いものが売れ、「おとこ」が消費の担い手になっているというところが、シティアダルトの特徴といえる。

次に、シティアダルトの作り出しているライフスタイルの特殊性について紹介しておく。

- ① 自らのライフスタイルに、強い自信を持ち他人からもそれを認めてもらいたいという欲求を持つ。
- ② キーワードとして、本格的、ライブ、知的情報、交流と共感、サロンがある。
- ③ 強い自分なりの価値感による、生活様式を実践しようとする態度が明確である。
- ④ 休日は、あえて非日常体験に身を置く。
- ⑤ 私的生活を重視し、多面的な趣味、自己啓発に熱心である。

(岐阜県工業技術センター 技術振興部)

出光

の石油化学製品

◎取扱品目

ポリスチレン

低密度ポリエチレン

高密度ポリエチレン

ポリプロピレン

カルブ®

ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号(日土地名古屋ビル5F) 〒460 ☎ 052-231-8611

日用雑貨品を完成まで一貫生産

有限会社 日置プラ

今回の工場訪問は、今春、会社法人とし、それを機会に社名を日置プラスチックから日置プラに改めた日置さんの工場（従業員は役員・パートを含めて18人）を訪ねた。工場があるのは郡上郡美並村大字山田1382、というからすでに紹介済みの山田化成とは同じ部落にあり、ともに岐栄協の中心メンバーである。

この郡上街道沿いに長く延びる美並村は、もともと木材、養蚕、養鶏など農林業の村であった。ところが国道156号が整備されたり、東海北陸自動車道の建設が決まってからは、プラスチックの成形産業が台頭、今日では「20工場を越え、美並の新地場産業」と言われるまでに成長している。

美並村では一番古く工場を開設

日置さんがインジェクションを購入し、成形加工を始めたのは43年の11月。街道筋では一番



「プラスチック成形は美並の新地場産業」と語る日置さん

古い。それまで「一町歩を越える田畑を耕作していた」というから脱サラならぬ脱農である。

「プラスチックとは、岐阜技研ポリマーの篠田さんと出会ったことからです。篠田さんの工場研修を受けて家へ帰り、当時360万円だった日精の5オンスを購入した日のことは、今も忘れません」と話す。

プラスチック組合長になり活躍

最初は農業の資材倉庫を改造した工場。以来20年、田畑を整地して増設を重ね、現在は三棟1,650平方mへと拡張した。施設も75トンから265トンまでのインジェクション8基に、転写機や超音波ウェルダーも並んでいる。

製品は80%が親会社・岐阜プラスチックからの日用雑貨品、残る20%は岐阜技研などから受注する家庭用品。とくに日用雑貨品はクロワッサン、ハイペットなどのシリーズものを完成品まで一貫生産し、大いに気を吐いている。

その日置さん、最近では美並村プラスチック組合の組合長に就任し、地域産業の盛り上げに苦心している。

「組合は任意の親睦グループですが、30歳から40歳代のヤル気満々のメンバーです。地域の成形工場が結束すれば共同事業ばかりか工場の集団化でも実現するはず」と意欲を燃やす。この動きを支えるかのように東海北陸自動車道の美並インター建設も現実のものとなり、開通後に備えた体制づくりを進めるという。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□J P 8 8ージャンプラの見学へ□

プラスチックの世界三大見本市に数えられるジャンプラ「第12回日本プラスチック・ゴム見本市/大阪」が開かれます。工業組合では、見本市の見学をかねた親睦旅行を企画しております。今度のジャンプラは11月10日から15日までの6日間にわたり、大阪の国際見本市会場・インテック大阪で開催されます。

日程は未確定ですが、開催の初日に見学できるように企画を進めています。というのは初日に見学すれば、開催期間を5日も残すことから再度上阪し、じっくり商談を展開していただけるようにと考えるからです。したがって見学日は9～10日になる予定です。

なお、インテック大阪は、大阪が誇る新しい国際見本市会場です。この機会にぜひ参加してください。

□車検のローンを利用して下さい□

工業組合は共済事業の拡充の一環として、ローン事業を強化しました。とくに従来の「県プ自動車ローン」に加え、車検及びそのローン

を始めました。車検価格は車の状況により異なりますので、車検標準価額表の会員特価のらんを参考に、提携先の日の丸興業へ問い合わせてください。車は指定場所まで引き取りにうかがい、車検が終わりしだい納車にあがります。支払いが現金の場合は翌月末まで組合へ振込むか、10回のローンを利用してください。ローンの場合は銀行口座より自動引落をします。また、約束手形でも受け付けます。

□金型整理にスライドラックあっ旋□

ダイフクと提携し、各種機器を割引き購入しあっ旋しております。とくにスライドラックは好評で、多数の組合員の方々にご利用いただいています。あっ旋価格は35%引きです。ご希望の場合は事務局まで。

岐阜県のプラスチック 1988 83号

昭和63年 8月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号

(岐阜産業会館4階)

電話 (0582) 72-7173

FAX (0582) 76-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 篠田 裕之

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



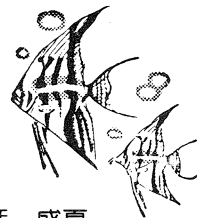
住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

'88
暑中お見舞い
申し上げます



昭和63年 盛夏

岐阜県プラスチック工業組合

役員一同

株式会社

東海ポリエチ工業所

取締役社長 大野 繁 俊

本社工場 羽島郡岐南町野中宇州崎
TEL <0582> 46-1313 (代)

品質と技術の工業部品専門メーカー

ムトー精工株式会社

代表取締役 武藤 昭 三

本社工場 各務原市鵜沼川崎町 1-60-1
TEL <0583> 71-1100 (代)

コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役会長 児 玉 庄 一

岐阜県安八郡神戸町末守 377の1
TEL <058427> 4141番(代表)

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利 幸

本社 岐阜市神田町 9丁目 25 (大岐阜ビル 6F)
TEL <0582> 65-2233 (代)

合資会社

田中化学工業所

代表取締役 田 中 弘 一

本社工場 関市小屋名 520
TEL <05752> 8-2077

ひまわり印家庭用雑貨

東和化成株式会社

代表取締役 納 土 栄 一 郎

本社・工場 岐阜市前一色 3丁目 5番 16号
TEL <0582> 45-5528 (代) 〒500
東京営業所 東京都中央区湊 3-16-8
磯部ビル 2F
TEL <03> 551-6300 〒104

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

代表取締役 福西紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1
TEL<0583>82-4111(大代)

大垣プラスチック 工業株式会社

取締役社長 日比正隆

本社工場 大垣市大島町2丁目394番地
TEL<0584>81-1347(代)
名古屋営業所 名古屋市東区代官町24
TEL<052>932-3945(代)

合成樹脂原料製造販売
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田博司

本社 岐阜県美濃市極楽寺改田1451-1
TEL<05753>3-1888

名古屋三光合成樹脂工業株式会社

岐阜工場

取締役工場長 山本幸雄

名古屋市南区鳥栖町2丁目98番地
TEL<052>822-1325番(代)
岐阜工場 岐阜県安八郡安八町森部2454の1
TEL<058464>代表 3388番

日本工芸株式会社

代表取締役 加藤法康

関市寿町2丁目1の26
TEL<05752>2-0328

有限会社

加藤プラスチック製作所

代表取締役 加藤雄一

岐阜市鏡島1785-1
TEL<0582>51-5357

関化成工業有限会社

代表取締役 林光夫

本社 関市東町4の9の1
TEL<05752>2-1545(代)

工場 関市ひかり町
TEL<05752>2-4904

岐阜技研ポリマー 株式会社

代表取締役 篠田哲

岐阜市岩地3-7-15
TEL<0582>46-2541



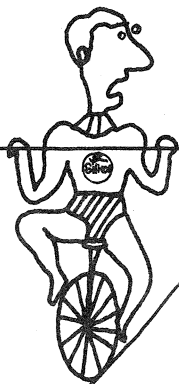
ニーズに**適確に**
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

 **信越ポリマー**

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら

ではの、**離れ技**。

**信越シリコーン
離型剤**

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業効率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を侵しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



信越シリコーン

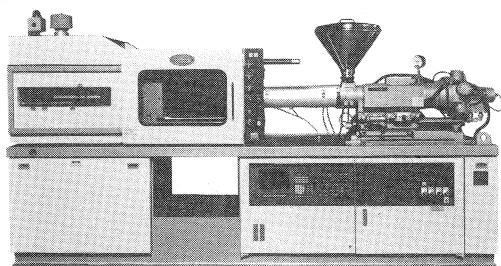
信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

射出成形を知りつくしたNISSEIだから 満足出来る高度ソフトいろいろ。

—— 射出成形機づくり40年。先進技術で常に業界をリードし続けるNISSEI——
射出成形機を「精密産業機械」として位置づけ、あらゆるニーズに応える豊富な機種・システムが、各産業界から高い評価を得ています。しかも、ユーザーの皆さまの利益追求のために、長年の経験を生かし、射出成形をトータル的な視野でとらえ、多様化する成形加工の課題に挑みつつ、明日のプラスチック産業の発展にむけて、大きく前進しています。



NISSEI

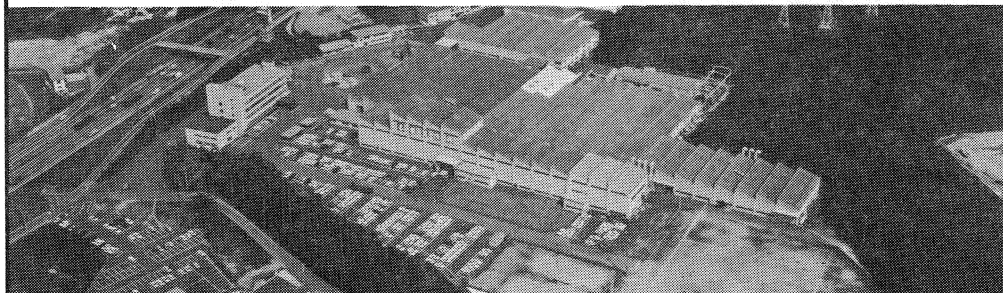
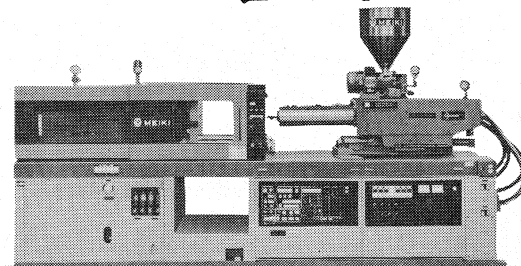
プラスチック射出成形機・世界のトップメーカー

日精樹脂工業株式会社

岐阜出張所 〒500 岐阜県岐阜市善部寺屋敷3-40番ビル1F ☎(0582) 72-5952
本社・工場/長野県坂城町南条2110 ☎(0268) 82-3000(大代表)
■東京事務所 ■営業所/西関東・東関東・大阪・名古屋・長野・東北・広島
■出張所/全国29ヵ所 ■海外サービスステーション27ヵ所19ヵ国

MEIKI の理想は名機です

プラスチック射出成形機の
専門メーカーとして、型締力35
トンの超小型精密機から
12,000トンのジャンボダイナに
至るまで、プラスチック射出成形
機一筋にける情熱は、各種の
名機を業界へ送り出しています。



株式会社

名機製作所

本社・工場

愛知県大府市北崎町大根2 電<0562>48-2111

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

ゆたかな生活環境をフリエイト

発見と発明

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った
発見と発明を...



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社 〒103 東京都中央区日本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)66-1525



生きてる素材。
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS



三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



リスのプラスチック



今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

RISU
Noble
ノーブル

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮